

Ⅰ．工 事 概 要							
1．工事名称	釜石市立小学校空調整備（その４）工事（甲子小学校）						
2．工事場所	釜石市甲子町９－８７						
3．建物概要							
建 物 名 称	構 造	階 数	延 面 積（㎡）	消防法施行令 （別表）	耐火種別	有窓・無窓	備 考
甲子小学校	RＣ造	3階		7項	耐火	有窓	

建物別及び屋外		工 事 事 種 別					備 考
工事種目	校 舎					屋 外	
○ 電 灯 設 備	○	・	・	・	・		
・ 動 力 設 備		・	・	・	・	・	
・ 電 熱 設 備		・	・	・	・	・	
・ 雷 保 護 設 備		・	・	・	・	・	
○ 受 変 電 設 備	○					・	
・ 電 力 貯 蔵 設 備		・	・	・	・		
・ 差 電 設 備		・	・	・	・	・	
・ 構 内 交 換 設 備		・	・	・	・	・	
・ 構 内 信 頼 通 信 網 設 備		・	・	・	・		
・ 情 報 表 示 設 備		・	・	・	・		
・ 映 像 ・ 音 響 設 備		・	・	・	・	・	
・ 拡 声 設 備		・	・	・	・	・	
・ 呼 出 し 設 備		・	・	・	・		
・ テレビ共用受信設備		・	・	・	・		
・ 監視カメラ設備		・	・	・	・		
・ 駐車場管制設備		・	・	・	・		
・ 防犯・入退出管理設備		・	・	・	・	・	
・ 火災報知設備		・	・	・	・	・	
・ 中央監視制御設備						・	
・						・	
・		・	・	・	・	・	
・ 構内配電線路		・	・	・	・	・	外灯設備を含む
・ 構内通信線路		・	・	・	・		
・ 電波障害調査		・	・	・	・		

1. 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁常務部監修公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）最新版、同公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）最新版、同電気設備工事標準仕様書及び同最新版と一致する。環境監修改修公共建築設備工事標準図（電気設備工事標準図）最新版による。

2. 特記仕様

1) 項目番号 ☒ 印の付いたものを適用する。

2) 特記事項 ☒ 印の付いたものを適用する。

☒ 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。

☐ 印と ☒ 印の付いた場合は、共に適用する。

	項	目	特記事項
一	①	適用基準等	● 標準色（2.5Y 8.5/1）○ メーカーの標準色 ・ 指定色（ ） ○ 工事写真の撮り方 建築設備（国土交通省大臣官庁官庁業務監修 改訂第3版）
	②	機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものである。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督員の承認を受ける。
	③	機材の品質・性能証明	使用する機材が、（社）公共建設協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿」（平成21年版）、4. 2 の場合には、評価書の写しをもって、標準仕様書第1編第1章第4節1. 4. 2 の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。
	④	工事実績情報の登録 （工事力率）	○ 適用する。
	⑤	電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、当該施設の電気技術員及び当該施設を保守管理する電気保安協会等を補佐し、工事期間中の電気工作物の保安及び工事監理の業務を行うものとする。
	⑥	安全衛生管理	工事現場の安全衛生に関する管理は、現場代理人が責任者となり建築基準法、労働安全衛生法等の関係法令等に従ってこれを履行す。
	⑦	工事用の電力・水・その他	工事用仮設電力・水等の費用、官公署等への諸手続等の費用、及び本電源受電費引渡し又は、使用開始までの電気料金足、関係各課業者において協議の上負担すること。
共	8.	足場その他	別契約の別契約発注者の定置する足場、さん橋の種類は、無償で使用できる。 ただし、別契約の別契約発注者の工程に著しいずれのある場合は、この限りでない。
	9.	建造物の破損・修復	工事の施により、建造物を破損し、著しくはう、穴明け等により改造しようとする場合は、直ちに監督員に報告し、その施工方法を記載した詳細図を提出し、監督員の承認を得て、すみやかに修復。若しくは改造を行うと共に、当該工事前後の状況写真を提出すること。 敷地内において、障害物並びに危険物を発見した時、又は貴重品と思われる物の発掘があった場合は、監督員に報告しその指示を受ける。
	⑩.	発生材の処理	(1) 引渡しを要するもの ※ なし ・ あり（ ） (2) 特別管理産業廃棄物 ※ なし ・ あり ・ PC B使用機器 ・ （ ） PC B使用機器は関係法令等に依り適切に処理する。 (3) 上記(1)(2)以外の発生材は、可能な限り中間処理施設等において再利用・減量化等を図るものと し、処理方法等は監督員と協議する。 再利用・減量化等を要めた発生材の処理費用は別途とする。 (4) 産業廃棄物について 本工事で発生する建設産業廃棄物のうち、岩手県内の最終処分場（中間処理施設経由を含む）に搬入される産業廃棄物については、岩手県産業廃棄物税が課税されるので、適正に処理すること。 建設発生物消正処理推進要綱に従い処理する。 構内搬出距離 km を超え km 以下（DID地区 ・ 有 ・ 無） （土の処分費用の別列示とする） ● 構外指示の場所に出資する。 受入れ施設名・住所（km） ※ 構内指示の場所に数かならず。 ● 構内指示の場所にたい積する。
項	11.	建設発生土の処理	

書類名	製本仕様	規格	部数	備 考
㊦ 完成図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 金文字入黒表紙</li> <li>○ 市販ファイル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● A 4 判</li> <li>○ 3</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 3</li> </ul>	<p>完成図（修正設計図）、施工図、納入仕様書機器取付説明書、試験成績表、出荷証明書保証書、電公研報告書等写し 産業廃棄物処理関係書類（委託契約書、許可証、マニフェスト）等写し 関係者、緊急連絡先一覧表等を一括パンダック製本とする。 なお、厚さは、10 cm程度とする。</p>
㊦ 完成図 （修正設計図）	㊦ 二つ折り製本	<ul style="list-style-type: none"> <li>● A 2 判</li> <li>○ 3</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2</li> <li>○ 3</li> </ul>	<p>A 1 判二つ折り A 3 判二つ折り</p>
㊦ 施工図	㊦ 二つ折り製本	<ul style="list-style-type: none"> <li>● A 2 判</li> <li>○ A 4 判</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2</li> <li>○ 3</li> </ul>	<p>A 1 判二つ折り A 3 判二つ折り</p>
㊦ 完成写真	㊦ 市販ファイル	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ A 4 判</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1</li> </ul>	
㊦ 工事写真	㊦ 市販ファイル	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ A 4 判</li> </ul>		<p>富精工事写真集撮影関係（国土交通省大臣官房官庁資料部）による</p>
㊦ 保守管理案内書	㊦ 市販ファイル	<ul style="list-style-type: none"> <li>A 4 判</li> </ul>		<p>日常保守管理案内書（使用者が容易に理解できるもの）</p>
㊦ 工事関係書類	㊦ 市販ファイル	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ A 4 判</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1</li> </ul>	<p>施工体制制表、体系図、下請調査書、材料検収簿（監理員または補佐監理員が捺印したもの）等</p>
㊦ 電子納品	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ C D - R または D V D - R</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 3</li> </ul>	<p>完成図（修正設計図）及び施工図の C A D データ（元データ、J W W、D X F、P D F 等） 完成写真、工事写真のデータ（任意様式）</p>

①	ハードドライバ	②	プリンター	③	ペンチ	④	銅性テープ
⑤	アルミ製開立	⑥	電卓・電灯	⑦	テスター	⑧	メガー
⑨	検電器	⑩	接地抵抗計	⑪	施工図	⑫	機器製作図
・	照度計	・	電界強度測定器	・	カラーテレビ	・	

設備機器の固定は、「建築設備新設計・施工指針 2014年度版（独立行政法人建築研究所監修）」による。

なお、本工事の施設分類は「**特定**の施設 **・** **一般**の施設」とし、施設用標準水平電度（K<sub>st</sub>）は下表による。

設 計 用 標 準 水 平 震 度 ( K 8 )				
設置場所	特定の施設		一般の施設	
	重要機器	重要機器以外	重要機器	重要機器以外
上階部・屋上及び塔屋	2. 0 ( 2. 0 )	1. 5 ( 2. 0 )	1. 5 ( 2. 0 )	1. 0 ( 1. 5 )
中間階	1. 5 ( 1. 5 )	1. 0 ( 1. 5 )	1. 0 ( 1. 5 )	0. 6 ( 1. 0 )
1階及び地下階	1. 0 ( 1. 0 )	0. 6 ( 1. 0 )	0. 6 ( 1. 0 )	0. 4 ( 0. 6 )

(注) ( ) 内数値は、防震装置付き機器などの場合を示す。

重要度の高い設備機器

・ 配電盤	・ 発電装置	・ 交換機	・ UPS	・ 直流電源装置
・ 増幅器 (自立形)		・ 受信機 (自立形)		・ 情報通信ラック

・ 梁貫通部の補強及びスリーブ	補強	・ 本工事	・ 建築工事
	スリーブ	・ 本工事	・
・ 床、壁の仮枠及び補強	仮枠	・ 本工事	・
	補強	・ 本工事	・ 建築工事
・ 天井埋込形器具	塵出し	・ 本工事	・
	下地切込	・ 本工事	・ 建築工事
	仕上り材切込	・ 本工事	・ 建築工事
	補強	・ 本工事	・ 建築工事
・ 埋込形分電盤、端子盤、プルボックス	仮枠	・ 本工事	・
	補強	・ 本工事	・ 建築工事
・ 換気扇	壁用換気扇	・ 本工事	・ 機械工事
	天井用及び換気筒	・ 本工事	・ 機械工事
	空調換気扇	・ 本工事	・ 機械工事
	有圧換気扇	・ 本工事	・ 機械工事
	電源供給	・ 本工事	・
・ 浄化槽	電源供給	・ 本工事	・
	制御盤	・ 別途工事	・
	制盤壁以降の配管	・ 本工事	・ 機械工事
	配線、結線	・ 本工事	・ 機械工事
・ 屋外受変電設備	基礎	・ 本工事	・ 建築工事
・ 自立形制御盤	基礎	・ 本工事	・ 建築工事
・ 自立形アンテナ	基礎	・ 本工事	・ 建築工事
・ 天井点検口		・ 本工事	・ 建築工事
・ 屋外キュービクル受変電設備用消火器		・ 本工事	・ 支給品
・ 同上消火器ボックス		・ 本工事	・ 支給品

- 金属製（ステンレス、新金属も含む）
- 樹脂製

取手着手前に、取外し機器が接続されている分岐回路の、絶縁抵抗を測定する。  
取外し再使用機器は、清掃及び絶縁抵抗測定の上、取付ける。

- 現場打ちハンドホール
- ブロックハンドホール
- 鉄蓋
- 黒マウ入り
- 電気マウ入り
- 重荷重型防水
- 中荷重型防水

本工事の受注者は、工事期間中、工務目的物及び工事資材（支給材料を含む）に対して下記により保険等に加出し、その証書の写しを監督員に提出する。

- (1) 受注する保険

受注者は、工事の内容により、建設工事保険、火災保険、組立保険等のうち、1以上の保険に加入する。

- (2) 保険金

原則として請負代金額とし、保険等に必要な一切の費用は、受注者の負担とする。

- (3) 保険の期間

原則として工事着工日から工事完成後30日後までとする。

- (4) 保険契約の変更

保険契約の締結後に請負代金額の更変更又は工期延長等があった場合は、相応の保険契約料を変更すること。

- (5) 保険証券の提出

保険契約を締結（変更を含む）した場合は、当該保険証券等の写しを監督員に提出する。

○ なし                      ・ あり

○ 本工事は建物を使用しながらの工事であること。

④ 電 気 方 式	幹線	単相 3 線式 200/100V	50 Hz
	分岐	単相 2 線式	100 V
	分岐	単相 2 線式	200 V
	蛍光灯具器具定額の種別及び点灯方式、力率、定格入力電圧、周波数は図示以外は下記による。		
2. 蛍 光 灯	蛍 光 灯 の 種 類		標準図記号
	環形のランプ		GL 15
	直管形の ランプ	15 形以下	GL 15
		20 形 防雨器具、防湿器具、シーリングライト、 プルスイッチ付電池内蔵形非常用照明器具	GL 15
		20 形 上記以外のもの	GH 15
		40 形及び110形	RH 15
	高輝度誘導灯		EL 15
	H 形 の ランプ	ルーバー又は照明カバー付、防雨形、防湿形	PH 1
		ルーバー又は照明カバーが取り付け可能な器具	PH 1
		上記以外の露出形及び下置開放形	PH 1
	コンパクト形のランプ		PN 9
3. 蛍光ランプ	・ 直管形 ( ※ H 形 ・ 一般形 ・ ) ・ 環形 ・ コンパクト形 ( ※ H 形 ・ 一般形 ・ ) ・ 環形 光源色 ※三波長域発光形発光色 ・ 電球色 ・ 昼白色 ・		
	・ 電池内蔵形 ・ 電源直結直形 ・ 飛び出し形 ・ 外部固定形 ※ 鋼合金製 ・ アルミ製		
4. 非常用照明器具	埋込形点燈壁からの上り予備配管は、予備の配用進路器 4 個以下の場合 (25) を 1 本、5 個以上の場合 (25) を 2 本、天井まで立上げる。		
5. バイテンション アウトレット			
6. 予 備 配 管			

1. 電 気 方 式	幹線 三相3線式 200V 50Hz 分岐 三相3線式 200V
2. 架 設 箇 所	※ 壁掛け(電源装置 ※ 内蔵 ※ 別置)
3. 電磁開閉器用押扣 (遠方操作用)	※ 埋込連用形配線器具
4. 機器への接続	電動機などへの接続は本工事とする。
5. 電動機等の接地	図示以外は金属管接地とする。

1. 電 気 方 式	幹線 分枝	相 線	線式 線式	V V	50 Hz
2. 施工場所及び面積	・表玄関ポーチ	約	約	m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>	

① 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6 kV 50 Hz 低圧 三相3線式 200 V 低圧 単相3線式 200 V/100 V
② 配 電 盤	※ 屋内用 ・ 屋外用 ※ キュービクル式配電盤 ・ 高圧スイッチギヤ
③ 主進断装置	※ 限流ヒューズ及び高圧負荷開閉器 (P-F-S) ・ 高圧交流遮断器 (CB) 定格遮断電流 8.0 kA
④ 設 備 容 量	変圧器総容量 175 kVA
⑤ 進相用コンデンサ	※ 低圧 ○ 高圧
6. 自 動 力 率 制 御 装 置	※ 無効電力検出方式 ・ 力率検出方式

1. 直流電源裝置	※ 非常用照明器具電源、受変電設備制御電源共用	● 受変電設備専用
2. 交流無停電電源設備 (UPS)	用途 ( ) 容量 KVA	

1. ディーゼル発電装置	電気方式 原動機 定格出力 方式 定格出力 方式	三相3線式 50Hz PS以上 三相3線式 50Hz PS以上 P5以上	電圧 定格出力 電圧 定格出力 電圧 定格出力	V kW・VA V kW・VA V kW・VA	定格出力 kW・VA 定格出力 kW・VA 定格出力 kW・VA	※ 電気式 ※ ラジエータ式 ※ 電気式	・ 空気式 ・ 水冷循環式 ・ 空気式
2. ガスタービン発電装置	電気方式 原動機 定格出力 方式 定格出力 方式	三相3線式 50Hz PS以上 三相3線式 50Hz PS以上 P5以上	電圧 定格出力 電圧 定格出力 電圧 定格出力	V kW・VA V kW・VA V kW・VA	定格出力 kW・VA 定格出力 kW・VA 定格出力 kW・VA	※ 電気式 ※ ラジエータ式 ※ 電気式	・ 空気式 ・ 水冷循環式 ・ 空気式
3. 燃料	種類 ※燃料小出售 主貯油槽（地下）	・ 軽油 ・ 灯油 ・ A重油	・ あり（・別送 ・ 本工事）				
4. 太陽光発電装置	太陽電池アレイ公称出力 パワーコンディショナ	kW 相	kW 相	kW 相	kW 相	kW 相	kW 相

1. 受雷部	突針	・ むね上導体	・ 笠木（別途）など
2. 避雷導線	・ 引下り導線	※ 建築構造体利用	
3. 接地極	※ 接地極埋設	・ 建築構造体利用	

電話交換機	形式	ボタン式装置	※ PBX	1 P PBX	V o l P サーバ	
	回線数	内線	106 / 192 回線	局線	12 / 20 回線	
2. 電話機への記録	電話機1台につき、下記のものを見込む					
		EM-2P-T-E	G	65	C	m
		EM-B-T-E	E	9-2P	( 2.0 m	3 m )
3. ローテーション アウトレット (電卓形)	※ 一般電話用 但 ( ・ 納入する ・ 取付ける )					
	※ 銅合金製 ・ アルミ製					
4. 保安器用接地	※ 本工事 ・ 別途施工					

1. 構内情報通信網設備	種類 ( ・ 10BASE-T ・ 100BASE-TX ・ 1000BASE-T ) ・ ATM
2. 情報表示設備	・ 情報表示型 ( 発光ダイオード式 ・ 磁気浮動式 ・ プラズマ式 ・ 液晶式 ) ・ 時計計 ( 回線 ・ 壁掛け ・ 自立形 ・ 複合防災機能込 ) ・ 電子式チャイム組込み ・ プログラムタイマ組込み
3. 映像 ・ 音響設備	・ 増幅器 860 W ( ※ 8-VHS ・ DV ・ ) ・ VTR ・ プロジェクタ ( ※ 前面投影式 ・ 背面投影式 ) ・ 増幅器 W ※ 卓上形 ・ キャビネットラック形
4. 拡声設備	・ 身体障害者用インターホン ・ トイレ等呼出し装置 ・ 音声誘導装置
5. 誘導支援設備	・ 身体障害者用インターホン ・ トイレ等呼出し装置 ・ 音声誘導装置
6. 呼出し装置	・ インターホン ( ・ 受付用 ・ )

通信情報設備		7. アラーム受信設備 ・ アレヒアテナ (* AV - * AU - * BS A - * LS A) * ・ 地上波アンテナマスト (* 壁架取付形) * 自立形) ・ BS用アンテナマスト (* 壁架取付形) * 自立形) ・ 風圧方式 * カラウ方式
消防設備		8. 監視カメラ設備 9. 防犯設備 設置工事 (* 本工事 * 別途) ・ 配管 ・ 配線 ・ 機器 *
防災報知設備		10. 入退出管理設備 ・ テンキース * 磁気カード式 * ICカード式 * バイオメトリクス式
火災報知装置		1. 自動火災報知装置 ・ 受信機 P 形 線 同線 ・ 壁掛形 ・ 自立形 アドレス ・ 単独 ・ 複合盤 (自火報 同線 自動閉鎖 同線 ガス漏れ警報 同線) ・ 副受信機 R 型 ・ 機器収納箱 ・ 専用形 ( ・ 埋込形 ・ 露出形) ・ 屋内用火災消栓に組み込み 非電ベル (自動式サイレンを含む)
非常警報装置		2. 非常警報装置 ・ 非常放送装置 ・ 運動制御器 同線 (遠方操縦機構 同線) ・ 単独 ( ・ 壁掛形 ・ 自立形) ・ 火報受信機などとの複合盤 ・ 自動閉鎖機構 ・ 防火戸用 (本工事、電組式又はラッチ式、DC24V、0.6A以下) ・ 防煙ダンパ用 (別送、瞬時通電式又は電動式、DC24V、0.6A以下、 遠方操縦機構 (電動式)、DC24V、0.7A以下) ・ 防火シャッター用 (別送、DC24V、0.6A以下) ・ 自動閉鎖機構 ・ 排煙ダンパ (別送、排煙機運転連動機構付) ・ 受信機 同線 ( ・ 都市ガス用) ・ 液化石油ガス用) ・ 単独 ( ・ 壁掛形 ・ 自立形) ・ 火報受信機などとの複合盤
ガス検知警報装置		4. ガス検知警報装置 ・ 受信機 同線 ( ・ 都市ガス用) ・ 液化石油ガス用) ・ 単独 ( ・ 壁掛形 ・ 自立形) ・ 火報受信機などとの複合盤

中央 監視 設備	1. 監視制御対象設備	・ 助力設備	・ 受変電設備	・ 発電設備	・ 火災報知設備										
	2. 表示操作盤	・ 突発機	・ 自立形												
	3. 監視制御装置	絶込み機器 構成機器 <table border="0"> <tr> <td>・ グラフエックパネル</td> <td>・ ミニグラフィックパネル</td> </tr> <tr> <td>・ プラズマディスプレイ</td> <td>・ 操作卓</td> </tr> <tr> <td>・ CRTディスプレイ</td> <td>・ (キヤラク) 形</td> </tr> <tr> <td>・ 中央処理装置</td> <td>・ 伝送端末(局) 形</td> </tr> <tr> <td>・ 表表示用印字装置</td> <td>・ 複印字装置</td> </tr> </table>					・ グラフエックパネル	・ ミニグラフィックパネル	・ プラズマディスプレイ	・ 操作卓	・ CRTディスプレイ	・ (キヤラク) 形	・ 中央処理装置	・ 伝送端末(局) 形	・ 表表示用印字装置
・ グラフエックパネル	・ ミニグラフィックパネル														
・ プラズマディスプレイ	・ 操作卓														
・ CRTディスプレイ	・ (キヤラク) 形														
・ 中央処理装置	・ 伝送端末(局) 形														
・ 表表示用印字装置	・ 複印字装置														

構 内 配 電 線 路	1. 工事範囲	・ 管路	・ 配線	・ 機器類
	2. 電気方式	・ 高圧 三相3線式 ・ 低圧 単相3線式 ・ 低圧 単相2線式 ・ 低圧 三相3線式	6 kV 50 Hz 200 / 100 V 100 V 200 V	
	3. 設備方法	※ 地中埋設式	・ 架空線式	
	4. 柱上機器	・ 高圧負荷開閉器	※ 一般用 ※ 耐重塩じん用 ※ 地絡短電器付き (※ 方向性・無方向性)	
		・ 避雷器	※ 一般用 ※ 耐雷用	
		・ 高圧カッタウト、がいしなど	※ 一般用 ※ 耐雷用	
	5. 高圧ケーブルの 端末処理	屋外側 ※ 一般用 ※ 処理者銘板取付 (屋内外、種名、作業日、氏名を表示)	※ 耐塩用	
6. その他	東北電力(株)外線工事基準(架空線編)に準ずる。			
7. 外灯設備	定格電圧	V	W	

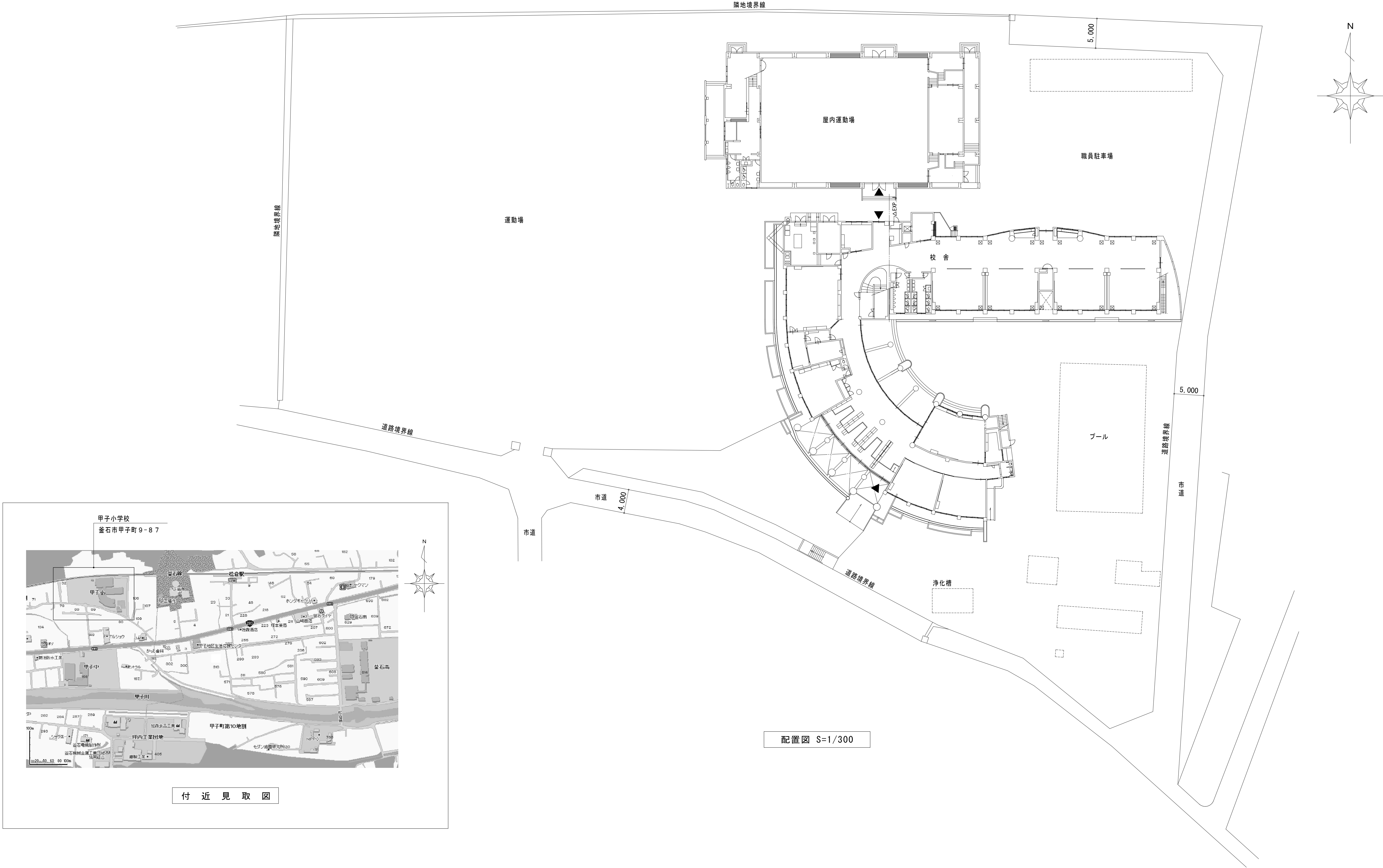
構 內 通 信 線 路	1. 工 事 範 圍	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 管路</li> <li>• 配線</li> </ul>
	2. 用 途	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 電話用</li> <li>• 時計、拡声用</li> <li>• 火災報知用</li> </ul>
	3. 必 要 設 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 地中埋設式</li> <li>• 架空線式</li> </ul>

電波障害調査	1. 調査項目	・ 事前調査	・ 事後調査
	2. 調査項目	地上波デジタル ※ 受信レベル測定（帯域内全電力） ※ MER 寛調誤差比 （各チャンネル毎） ・ コンステレーション ※ BER ビット誤り率 ・ D-PSK 妨害波比 ・ スペクトラム測定 ※ 画像評価画像作成	
	3. 調査地点	・ 路上 ポイント	・ ポイント
	4. 調査チャンネル数	・ VHF チャンネル	・ UHF チャンネル
	5. 提出書類	報告書（写真共） 部	

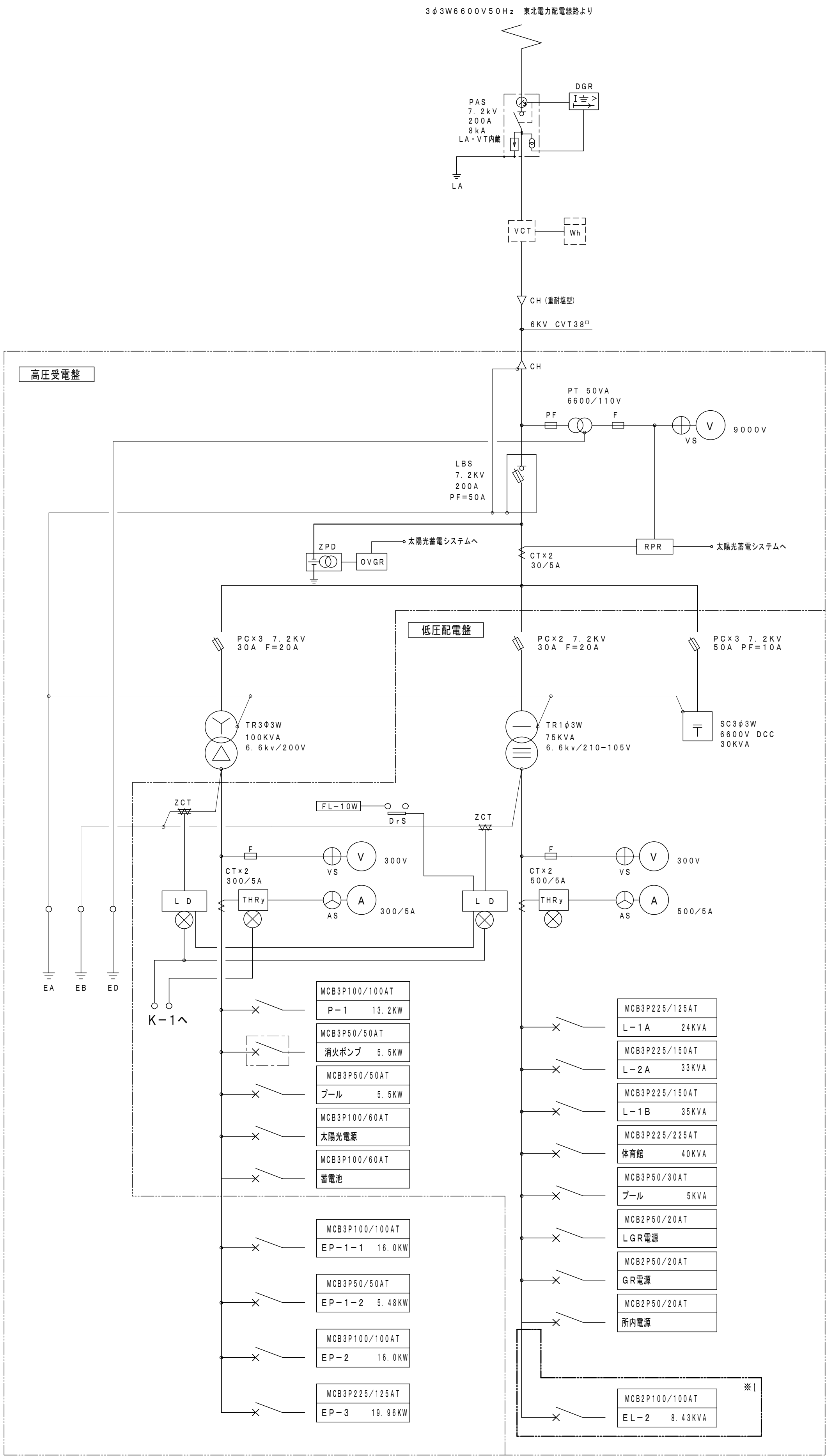
「機器取付高さ」は、下記を標準とする。ただし、これによりがたい場合は監督職員と協議する。

機 器	測 点	取付高 (mm)		機 器	測 点	取付高 (mm)	
		地上～窓中心	約 1,800			地上～引込点	200
通	取引用計器	地上～窓中心	約 1,800	引込線引留の高	地上～引込点	200	
	引込線引留の高	地上～引込点		端子盤 (廊下、室内)	床下～下端	300	
				端子盤 (E P S など)	床下～中心	1,500	
電	分 電 盤 (壁掛形)	床下～中心	1,500 (上壁 2,000以下)	壁付アウトレット (一般)	床下～中心	300	
	スイッチ (一般)	床下～中心	1,300	壁付アウトレット (和室)	床下～中心	200	
	スイッチ (和室)	床下～中心	1,300	壁掛時計	床下～中心	1,500	
	コンセント (一般)	床下～中心	200				(上壁 2,000以下)
	コンセント (和室)	床下～中心	200	壁付時計	床下～中心	2,300	
	コンセント (台上)	台上～下端	100	壁付形スイッチ	床下～中心	2,300	
	コンセント (フタ用)	床上～下端	フタ下端	壁付フットネータ	床下～中心	1,300	
	コンセント (前照)	床下～中心	800～1,000	表示 燈	床下～中心	2,300	
	コンセント (庫庫)	床下～中心	1,300	壁付夜間燈	床下～中心	1,300	
	コンセント (機械室)	床下～中心	500～1,000	ベル、ブザー、チャイム	床下～中心	2,300	
灯	コンセント (屋外)	床下～中心	1,000～1,300	壁付ボタン (一般)	床下～中心	1,300	
	プラケット (一般)	床下～中心	2,100～2,300				
	プラケット (調光)	床下～中心	約 2,500	壁付インターホン (一般)	床下～中心	1,300	
	プラケット (調光)	調光端～中心	1,500	壁付アウトレット (一般)	床下～中心	300	
	避難口誘導灯	床下～上端	1,000以下	壁付アウトレット (和室)	床下～中心	200	
	廊下通路誘導灯	床下～上端	1,000以下	機器取付箱	天井～上端	200	
				差込ユニット (一般)	床下～中心	300	
効	壁掛形制動盤	床下～中心	(上壁 2,000以下)	差込ユニット (和室)	床下～中心	200	
				受 信 機	床下～操作部	800～1,500	
力	解錠器	床下～中心	1,500	前受信機	床下～操作部	800～1,500	
	電動器用押ボタン	床下～中心	1,300	機器取付箱	床下～操作部	800～1,500	
身	押出ボタン (便所用)	床下～中心	900	受 信 機	床下～操作部	800～1,500	
	壁付インターホン (一般)	床下～中心	1,300	表示 灯	床下～上端	2,100	
音	壁付インターホン (玄関子機)	床下～中心	1,100	警報ベル	床下～上端	2,300	
				液化石油ガス用検知器	床下～上端	250	
者	廊下表示灯	床下～中心	1,300	都市ガス用検知器 (軽質)	天井～上端	150	
	「使用中止」「施設中」表示灯	床下～中心	1,500	都市ガス用検知器 (重質)	床下～上端	250	
	スイッチ	床下～中心	1,100				

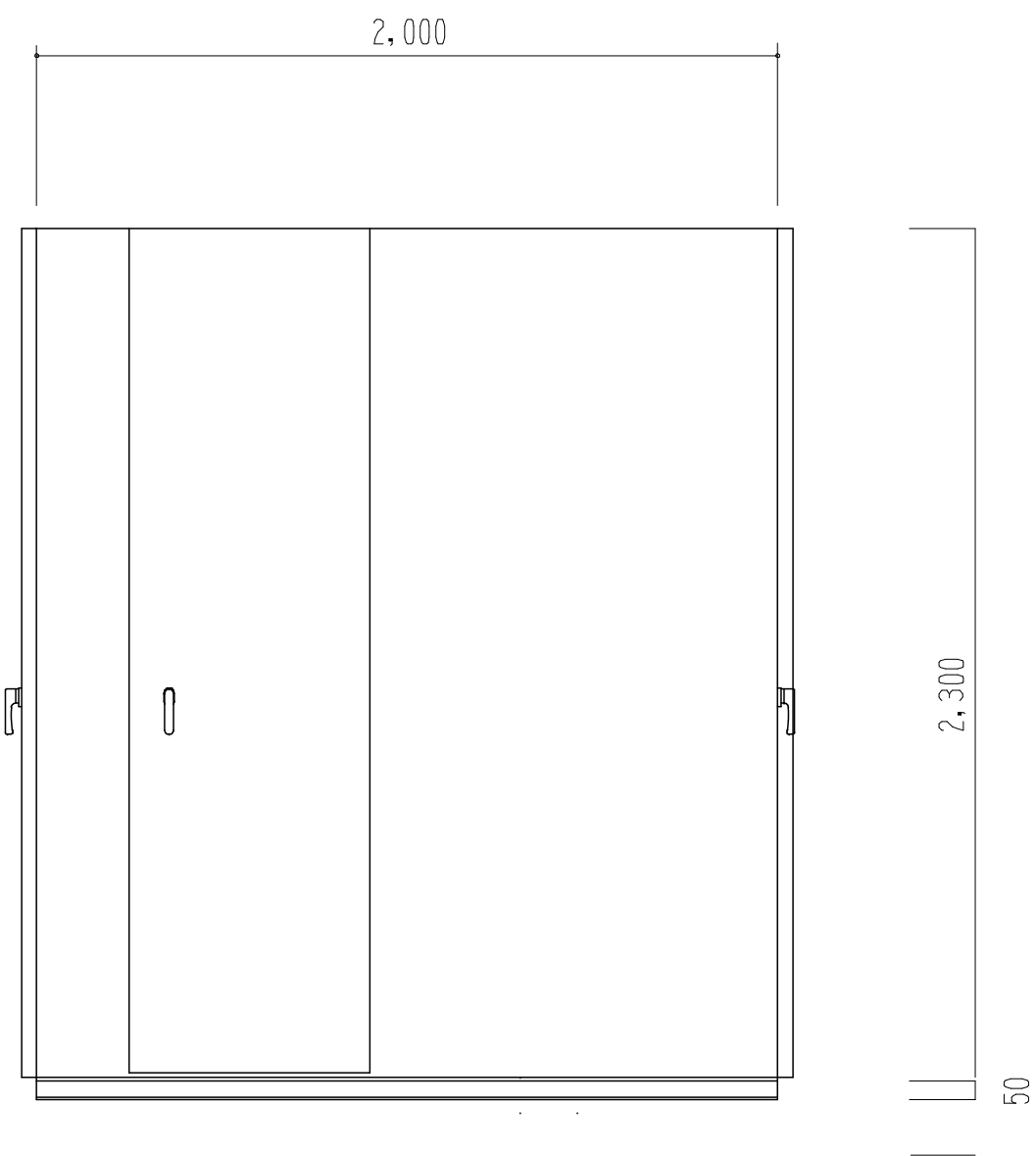
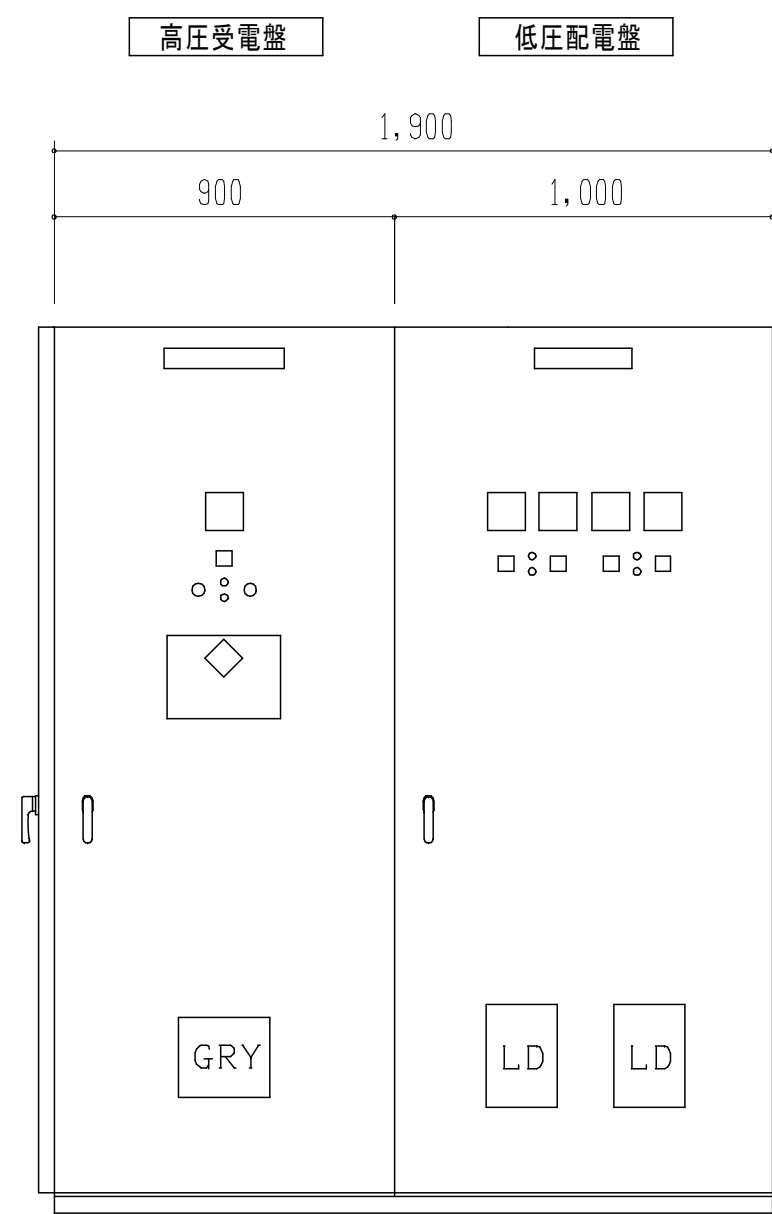
[illegible]



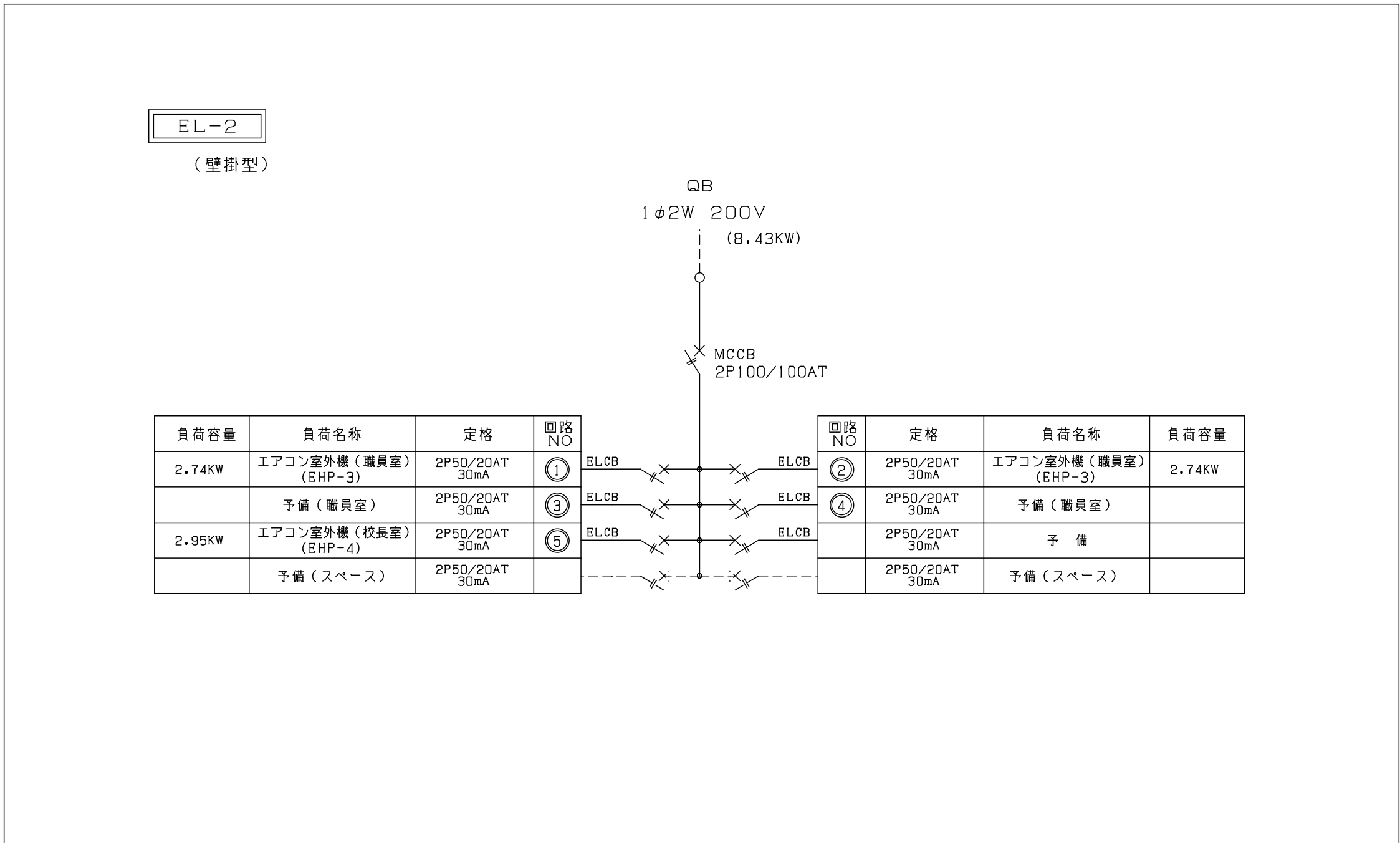
工事名  甲子小学校	設計・監理 二級建築士事務所 登録 第う(2305)3368号  株式会社 振興設備設計 盛岡市馬場町5番23号 TEL (019) 651-5399 FAX (019) 651-5395	管理建築士  栗津 健一	検 図	製 図	設 計 年 月	特 記	図面内容  付近見取図・配置図	縮 尺 A1: 1/300 A3: 1/600	枚の内 No.	E-02
			鈴木	及川	2 年 5 月					
					年 月				区分	電気設備



キュービクル 結線図

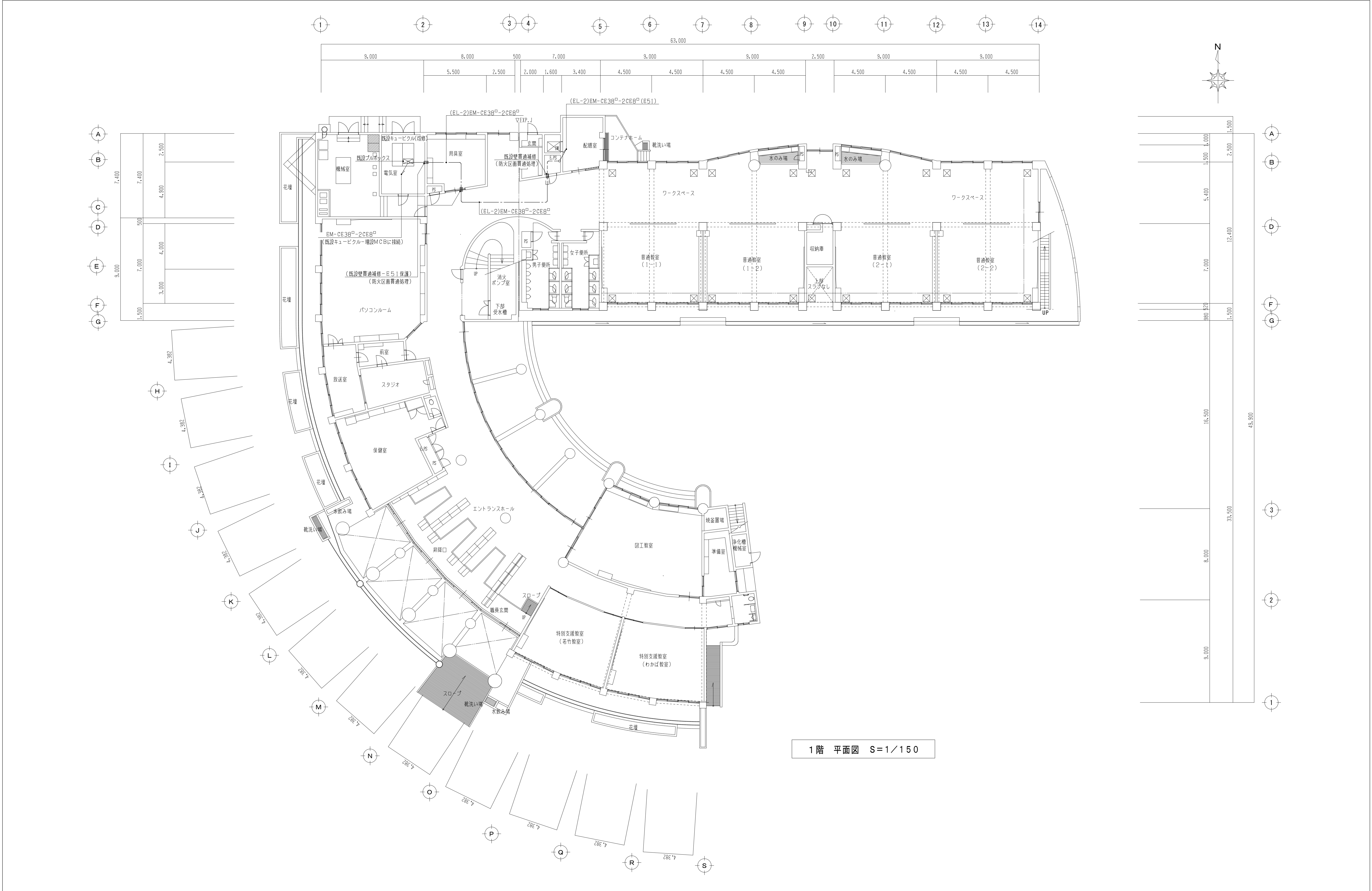


キュービクル 姿図 S=1/20



キュービクル 改修内容	
※1	MCCB 2P100AF/100AT ×1台新設 (低圧配電盤内の側面に取付) EL-2盤幹線ケーブルLCE38 <sup>TM</sup> -2C接続

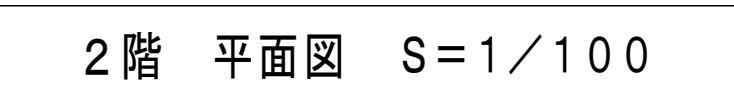
工事名  甲子小学校	設計・監理  株式会社 振興設備設計 盛岡市馬場町5番23号 TEL (019) 651-5399 FAX (019) 651-5395	管理建築士  栗津 健一	検 図	製 図	設 計 年 月	特 記	図面内容  既設キュービクル 改修図 E L - 2 盤 結線図	縮 尺 A1: 1/20 A3: 1/40	枚の内 No.	E - 0 3
			鈴木	及川	2 年 5 月					
					年 月					
設計図		区分		電気設備						



工事名  甲子小学校	設計・監理  株式会社 振興設備設計 盛岡市馬場町5番23号 TEL (019) 651-5399 FAX (019) 651-5395	管理建築士  栗津 健一	検 図	製 図	設 計 年 月	特 記	図面内容  1階 空調電源設備 配線図	縮尺 A1: 1/150 A3: 1/300		E-04
			鈴木	及川	2年 5月				枚の内 No.	
					年 月					区分







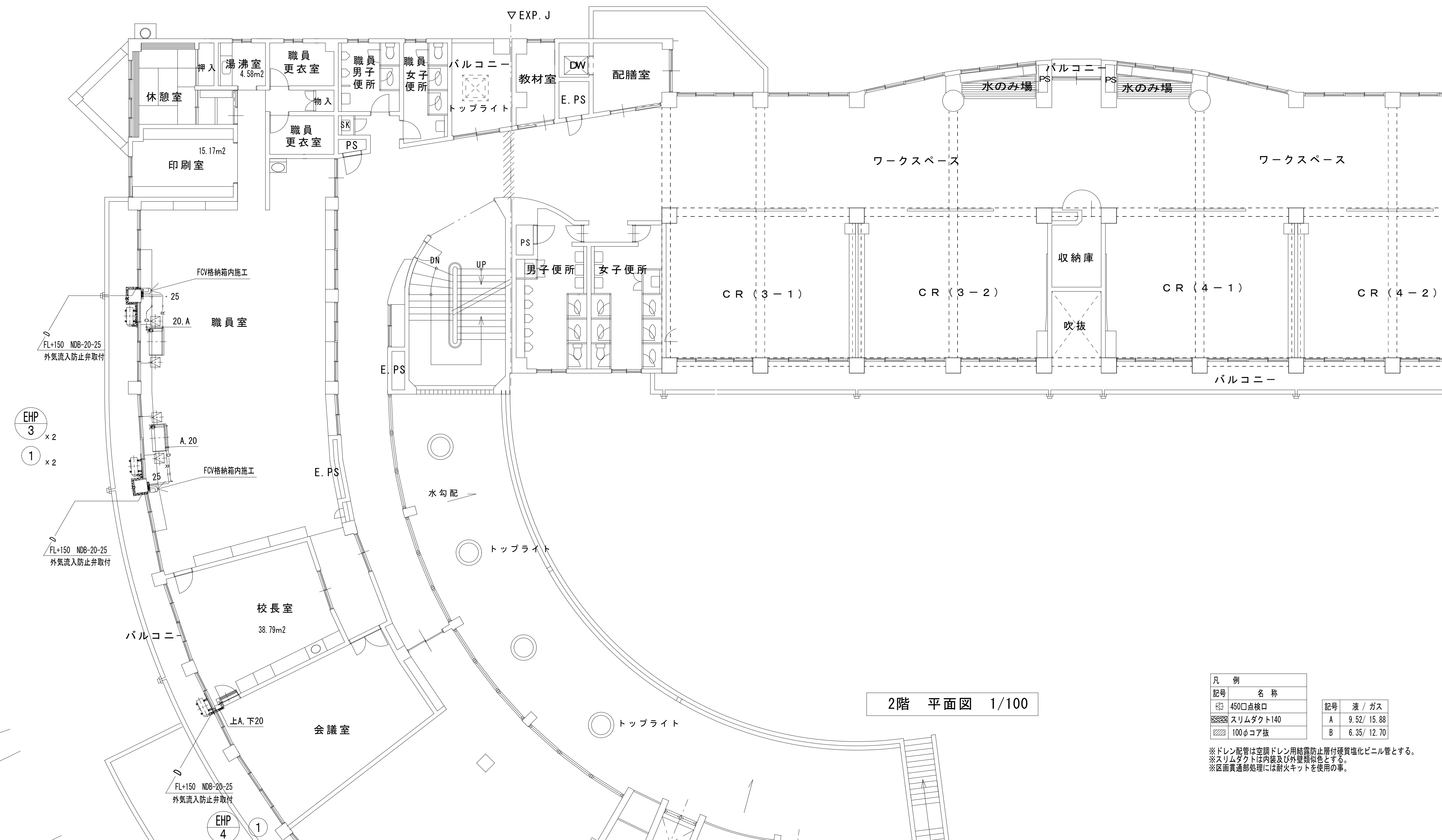
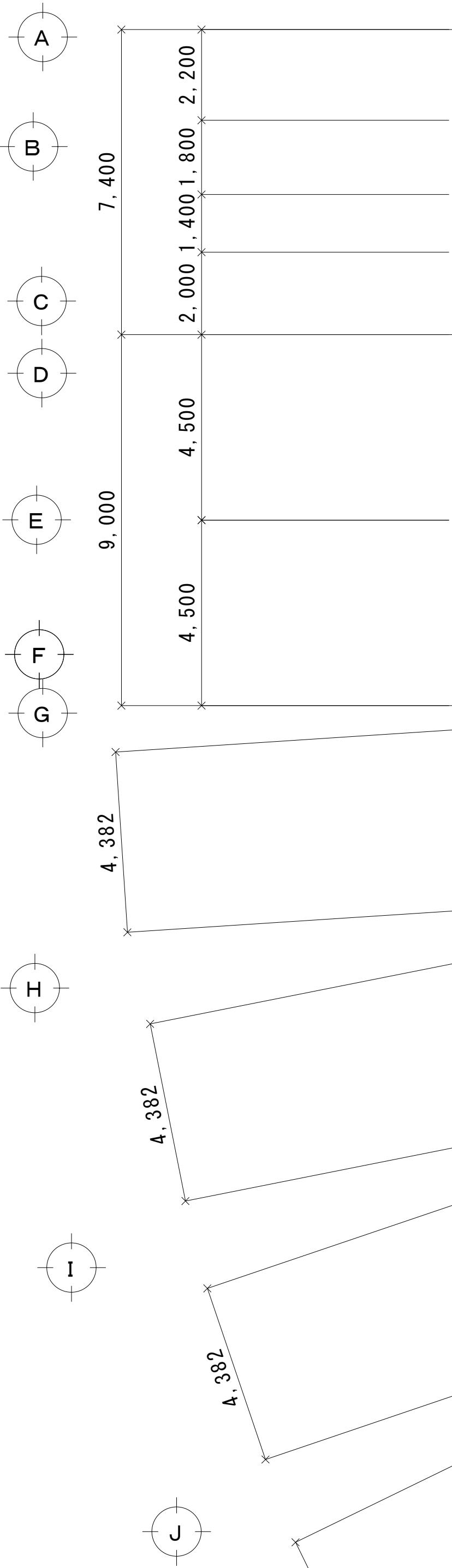
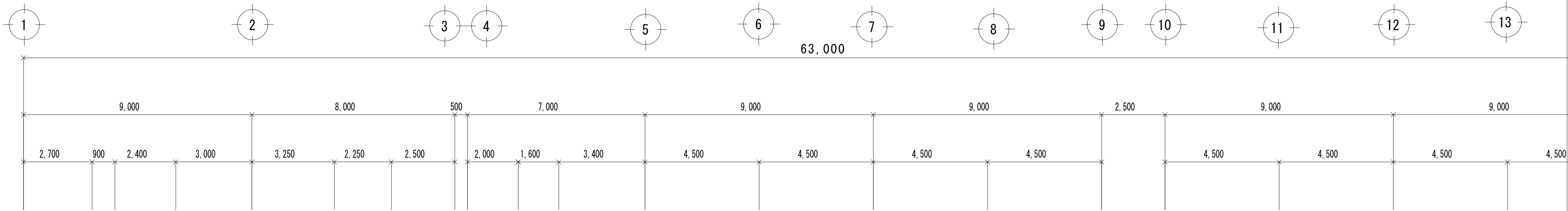
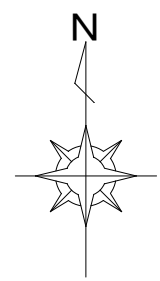
工事名  甲子小学校  設計図	設計・監理 <div> 株式会社 振興設備設計</div> 盛岡市馬場町5番23号 TEL (019) 651-5399 FAX (019) 651-5395	管理建築士  栗津 健一	検 図	製 図	設 計 年 月	特 記	図面内容  2階 空調電源設備 配線図（2）	縮尺  A1: 1/100 A3: 1/200	枚の内	E-06
			鈴木	及川	2 年 5 月				No.	
					年 月					区分











2階 平面図 1/100

凡 例	
記号	名 称
	450□点検口
	スリムダクト140
	100φコア抜

記号	液 / ガス
A	9.52 / 15.88
B	6.35 / 12.70

※ドレン配管は空調ドレン用結露防止層付硬質塩化ビニル管とする。  
※スリムダクトは内装及び外壁髹色とする。  
※区画貫通部処理には耐火キットを使用の事。

工事名 甲子小学校	設計・監理 二級建築士事務所 岩手県登録 第う(2305)3368号  盛岡市馬場町5-23 TEL(019)651-5399 FAX(019)651-5395	管理建築士 栗津 健一	検 図	製 図	設 計 年 月	特 記	図面内容 空調設備 2階 平面図	縮尺 A1=1:100 A3=1:200	枚の内 No.	M-03
					2年 5月 年 月					